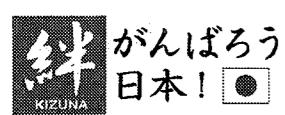


(1) 平成23年4月24日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会



東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に
心よりお見舞い申し上げます。
1日も早い復興を心よりご祈念申し上げます。

私は今、日本人の「秩序」「謙虚さ」「人を思いやる心」を再認識し、心あたたまる支援に自分に何ができるか自問自答している。
私自身、地域活動と8年の議員経験を今、活かす時だと考えています。
元気な目黒に向けて、そして元気な日本に向けて一緒に進みましょう!

伊藤よしあきの 「カキタケヨコプラン」

力 環境・快適な生活環境づくり

キ 教育・行政改革

ク 区づくり・区と都のパイプ役

ケ 経済・景気対策

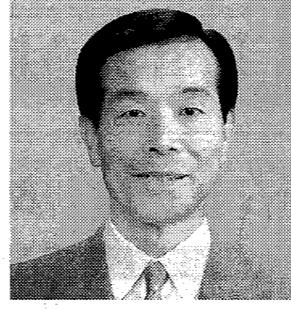
高齢者対策

コ 子育て支援

国際交流

すすめをつけることから、次世代に安心して引き継げる日本の未来を
つくるために、8年の経験と私の付託に応えます。

あなたと変わらぬ、目黒の未来を



自由民主党公認

伊藤よしあき

<http://ameblo.jp/kisyohirata/>

目黒区民を放射性物質・被ばくから 徹底して守る!!

「僕らには、守らなければならない人がいる
守らねばならない生活がある」

共に考え方行動しよう

I 区独自の放射性物質測定機関を設置

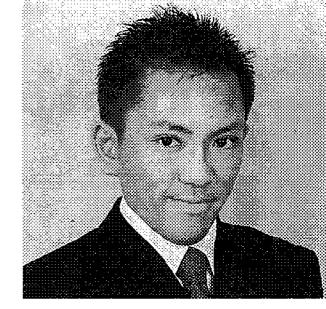
目黒区上空の大気、水道、子どもたちの給食、
スーパーなど目黒区内流通全てについて、
毎日の放射線量測定と徹底した実施

II メルトダウンのような有事の際、 混乱なく、区民全員を避難させる 避難計画の即時成立

III みんなで治安を守り維持していく



公認・新人ヒラタ
キショウ経歴
1971年生まれ
早稲田大学社会科学部卒
kisyohirata@yahoo.co.jp

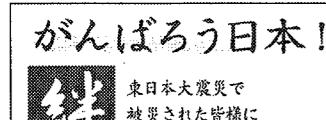


ヒラタ キショウ ゆ

みんなの党
公認

■目黒区青少年委員 五期
■目黒区立碑小学校PTA会長（平成元年～四年三月）
■目黒区少年団体連絡協議会副会長
■東京都知事の障害者等会議評議員
■都立青鳥養護学校PTA会長
■自由民主党目黒政策部会幹事長などを歴任後、平成15年区議会議員初当選
■家族：妻、息子一人、娘2人、孫3人
■趣味：スポーツ全般、読書、オペラ、クラシック音楽鑑賞
■好きな食べ物：ラーメン、肉、中華全般

私たちを推薦します！
阿 鈴木 錦木 丸川 森山 真弓
純 孝 隆道 雅治 珠代



東日本大震災で被害を受け亡くなられた方に哀悼の意を表し、遺族にお悔やみ申し上げます。また被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。この未曾有の災害に際して区議会議員として出来る事は、皆様1人1人のご支援を目黒区に集結して頂き、被災地の方々へ、復旧の為に必要なものや気持ちをお届けする事だらうと考え、日々行動しております。

予算特別委員会での質疑

- 震災発生時の体験を教訓とし、目黒区地域防災計画の抜本的見直し
- 被災復興を目指した区内復興支援イベントの開催について
- 計画停電、物流停滞、石油節約による営業時間短縮によって被害を受けた区内零細中小企業のための区内震災特別融資を緊急要請
- 度重なる余震を受けて区有施設や通学路の安全点検や被害箇所などの早期改修について
- 帰宅困難者発生時の駅からの案内と本部からの情報伝達について
- 引き続き総合援助協定を結んでいる仙台市への復興支援

暮らしやすい街のために

- 安心・安全の街づくり
- GMOの分別・リサイクルの徹底で地球温暖化対策
- 区政の透明性と行財政改革

子どもと高齢者のために

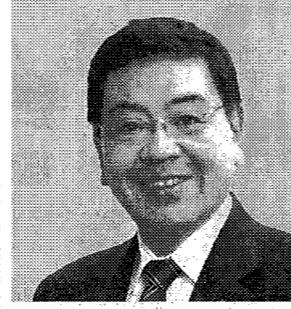
- 子育て環境の整備・負担の軽減
- 社会福祉の向上
- 高齢者の生きがいづくりを支援

プロフィール

昭和29年6月生まれ
目黒区立碑小学校、目黒区立第一中学校
明治大学附属中学校・高等学校、青島大学経済学部卒業
昭和52年4月 旅汁理学療法士、世界53国ISO認証取得
昭和55年4月 家兼酒店(三笠商店)就職
妻 典子、長女 華長男 寿一
趣味：トレッキング、写真

田島けんじ事務所

〒152-0032 東京都目黒区平塚町1丁目14-101 TEL/FAX 03-3723-2829
E-mail : tajimaken2@gmail.com URL : http://t-ken2.com/



自民党

田島けんじ

大型開発を中心をやめ、福祉・防災最優先に転換します
**高齢者にやさしく
子どもと若者に明るい未来を**

福祉につよいまちは 災害にもつよいまちです

- 特養ホームの増設で1000人の待機者解消を
- 認可保育所の増設で待機児ゼロを早急に
- 東山小学校の改築をただちに。
子どもの安全を守ります
- 孤独死ゼロへ。見守りと福祉のネットワークを
- 耐震補助や住宅リフォーム助成を拡充し、
区内業者の仕事確保につなげます。

1951年昭島市生まれ。都立大学経済学部卒。目黒区児童館・学童保育指導員を経て94年から区議。

救援・復興に全力を

原発依存から抜け出し、自然エネルギー中心に転換を

安心できる医療と介護へ、雇用は正社員があたりまえの社会へ、大企業応援から中小業者の支援へと政策転換しなれば、景気回復も経済成長も、安定した税収さえ見込めません。大震災から住民を守る福祉・防災のまちづくりをすすめ、子育て・介護・医療・環境などの各分野の具体策を積極的に提案し実現するためにがんばります。

日本共産党
森 美彦
もりよしひこ

(この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)



区民相談1000件!
じっくり聞いて、すぐ動く!

災害に強い街、目黒へ。防災対策に全力で取り組みます!

人生の先輩・ お年寄りのために

「高齢者支援の拡充」に真剣に取り組み、人生の先輩の方々がいつまでも元気で生き生きと暮らしていくける目黒を目指します。

未来の宝・ 青少年のために

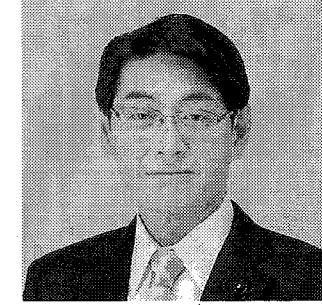
「人とのコミュニケーション力を育む教育」を推進し、青少年が希望を持って成長していくける目黒を目指します。

社会を支える・ 子育て世代のために

「待機児童の解消」をはじめとした子育て環境の整備を進め、子育て世代が安心して生活できる目黒を目指します。

齊藤やすひろ 高木陽介 坂口あきら
東京都議会議員 公明党衆院議員 公明党衆院議員
公明党衆院議員副議長 公明党衆院議員本部代表
元厚生労働大臣 私たちも応援します。

路歴 昭和35年10月生まれ。東京都出身。東京都立千歳丘高校卒業。平成19年4月、目黒区議会議員初当選。生活福祉委員会委員、文教・こども委員会委員を経て、現在、企画総務委員会副委員長を務める。モットーは「徹して一人の人を大切に」



武藤 まさひろ

公明党公認

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

<img alt="A political campaign poster for the New Komeitō party in Meguro, Tokyo. The top features a stylized sun icon and the text '心ゆたかに みんなのゆたかに' (Everyone's happy heart). Below it is a banner with 'NEW KOMEITO 公明党' and 'MEGURO'. A large central title '政 策' (Policy) is surrounded by several sections of text and icons. Each section contains a slogan in bold letters followed by a descriptive paragraph. The sections are: 'まちをゆたかに、目黒を元気に!' (Make the city happy, Meguro energetic), 'ゆたかな心で、誰もが安心して暮らせる目黒に!' (With a happy heart, everyone can live安心ably in Meguro), '子どもたちのゆたかな未来のために!' (For the happy future of children), '震災対策・復興支援に全力で取り組みます' (We will work wholeheartedly on disaster countermeasures and reconstruction support), and '●目黒区政の見える化実現のため、新しい公会計制度の導入に取り組みます。' (To realize the visualization of Meguro local government, we will introduce a new public accounting system). Other text includes '●障がいをかかえる家族とともに暮らしてきた経験を活かして、障がい者や高齢者のための環境作りに全力をあげます。' (Using our experience of living with disabled families, we will give all our efforts to creating environments for disabled people and seniors), '●共働きのお母さんが安心して働ける環境整備や待機児童問題の解消などに取り組み、子育てがしやすい目黒をつくります。' (We will work on environment improvement for working mothers and solving the problem of waiting children to create a child-rearing friendly Meguro), '●大切な子どもたちを、区内でのびのびと育んでいける目黒をつくるために、小・中学校の連携を強化し、教育環境を充実させてまいります。' (We will strengthen cooperation between elementary and middle schools to create an educational environment where children can grow freely within the district), and '●公明党は東日本大震災発生直後、速やかに災害対策本部を立ち上げ、被災者の救援・復旧に全力を挙げています。更に全国3000人の議員ネットワークを活かし、迅速かつ適切な復興支援を政府に対し、提案・要望してまいります。' (The Komeitō party established a disaster countermeasures headquarters immediately after the East Japan Earthquake, and has been giving all its efforts to rescue and reconstruction. We will also utilize our national network of 3,000 members to provide timely and appropriate reconstruction support to the government). At the bottom, there is a list of names and their titles: 斎藤やすひろ (斎藤やすひろ, 東京都議会議員), 竹谷とし子 (竹谷とし子, 参議院議員), 斎藤剛 (斎藤剛, 公明党幹事長), 井上義久 (井上義久, 公明党代表), 山口那津男 (山口那津男, 公明党幹事長), and 私たちも応援します (We also support). To the right is a portrait of a man with the caption: 昭和38年1月9日生まれ、48歳。秋田県湯沢市出身、秋田県立湯沢商業高校卒。食品会社等での勤務を経て、運送会社に勤務。現在、党三田支部副支部長、中小企業部副部長。妻と二人暮らし。座右の銘は「一所懸命」 (Born January 9, Showa 38, 48 years old. From Tomizawa, Akita Prefecture. Graduated from Tomizawa Commercial High School. Worked at food companies and a transport company. Now: Vice-chairman of the Sanada Branch, Deputy Minister of SMEs. Lives with his wife. Motto: 'One-point懸命').</div>

佐藤ゆたか

さ
と
う

公明党公認

信頼と誠実で未来の目黒を築く

私は進めます！

赤城ゆたかが実現を目指す、6つの政策

- 暮らしやすい環境の街づくり
 - ・放置自転車ゼロ運動の推進。
 - ・街のボランティアの人員確保ときっかけづくり。
 - ・リサイクル活動の推進。・ペットと共に生ける環境整備。
 - ・子育て世代を徹底支援。・スポーツ活動支援と健康づくり。
- 心を育てる教育《教育の現場を守れ！》
 - ・礼儀、思いやり、感謝、親孝行など人間教育。
 - ・食育の徹底。
 - ・教育現場（生徒・保護者・教員）の意見を尊重し協働によるいじめの根絶。
- 安全・安心の街づくり
 - ・町会（自治会）、商店会、高齢者クラブなど各種団体の活動を徹底支援します。
 - ・防犯、防災、交通パトロールなどを連携プレーで児童・学童、高齢者をしっかり安全保護します。
- 高齢者が家族と暮らるために
 - ・家庭介護の大変さを緩和する施策の推進、拡大。
 - ・在宅ホームヘルプサービスの拡充とショートステイの定員拡大。
- 地域で仲良く暮らすために
 - ・集合住宅などの転入者と地元住民の交流を図ります。
 - ・町会・自治会・商店会への加入促進。
 - ・地域のイベントを支援してコミュニケーションのきっかけをつくります。
- 徹底した行政改革推進
 - ・中長期計画を見直し身の丈にあった区政運営をめざします。
 - ・区民のニーズに即対応できる体制の確立を進めます。
 - ・民間企業の経営ノウハウに学び区内に活かせる新たな施策を推進します。

<http://akagi-yutaka.com>

私たちも赤城ゆたかさんの活動を応援しています！

自民党総裁 谷垣禎一

参議院議員 中川雅治 参議院議員 丸川珠代 参議院議員 佐藤ゆかり
都議会議員 鈴木隆道 元参議院議員 加納時男 元議会議員 長谷川光延
一般財團法人 小海 重 小柳 稔

【政治活動の原点・理念】

赤城ゆたかの政治姿勢は、感謝と思いやりから始まります。家族に感謝、友人に感謝、地域に感謝。そして私に関わるすべての方に「思いやり」の気持ちをもって接する。これが原点です。誠実・信頼・信念で実践していきます。

いかなる時も誠実に！

信頼のもてる活動を！

信念を持って！

貫いてまいります！

がんばろう日本！

東北太平洋沖地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

プロフィール

昭和38年福島県会津生まれ 47歳
両親、子どもと6人家族 目黒区祐天寺在住
趣味 スキー 読書
(高校、大学時代はアルペン競技で国体出場)

祐天寺自治会役員 祐天寺睦会 昭和通り商工会副会長
目黒青色申告会あくていぶ 目黒交通安全協会青年部
祐天寺防犯パトロール隊 目黒区剣道連盟評議員

平成19年 目黒区議会議員初当選
(政務)生活福祉委員会 副委員長
(党務)自民党目黒総支部 青年部長
広報委員会 副委員長
自由民主党東京都目黒区第二十七支部 支部長



赤城ゆたか

自由民主公認

女性安心区政 ◆すばらしい目黒区に、一生住み続けられる住宅対策を実現します。

A black and white portrait of Seiko Nambu, a woman with short dark hair, wearing a patterned blouse. To the right of her portrait is a large vertical arrangement of kanji characters spelling out "青木早苗". The characters are arranged in four lines: "青" (Sei), "木" (Ki), "早" (Saku), and "苗" (Mou). To the right of each character is a smaller vertical column of hiragana: "せい", "き", "さく", and "なえ" respectively. At the bottom of the vertical arrangement, the words "民主党公認" (Approved by the Democratic Party) are written horizontally.

議員はローテーション
生活者ネットワークの議員は最長3期12年で交代し、議員を職業化、特権化しません。
議員報酬は市民の政治活動資金に
議員報酬は市民の政治活動資金として使います。お金の流れはすべて公開します。



目黒・生活者ネットワーク 広吉敦子

議会改革

- ・議員定数削減
- ・議員歳費の見直し、削減
- ・海外視察の中止

高齢者福祉と介護

- ・在宅介護支援の拡充
- ・住宅改修の大助成

子育て支援の拡充

- ・子どもは地域の宝。保育施設の拡充で待機児童^{問題}を目指します。

教育環境の整備

- ・教育は国家100年計画。教育予算の拡充を。

地域スポーツ振興と健康

- ・総合型地域スポーツクラブの早期全區展開を進めます。

A black and white portrait of a man with glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is looking slightly to his left. To the right of the portrait, the name 'はたの 勝範' is written vertically. Below the portrait, the large, bold title '畠野かつのり' is displayed horizontally. At the very bottom, the word '舞所属' is printed.

ママたちの願い

“子育て”ってほんとは楽しい。
でも、子どもに豊かな教育をうけさせたくて
ぎりぎりまで頑張って働いていると、
なかなか一緒にいられない…。

2人目、3人目を産みたくても、
お金の面で仕事の面で
そして制度の面でも無理があって…。

こんなのおかしいぞって、みんな思っている。
そんな思いを政治に届けて、
真正面から変えてゆきたい。

「子育て」の喜びや苦しみを、もっと政治がサポートできるはず。女性母親として、しなやかな感性を生かして香野あかねは取り組みます。

Profile

1978年 昭和53年生まれ 32歳
1994年 米国留学 Rugby High School
2001年 慶應義塾大学環境情報学部卒
株式会社イマージュ勤務
在職中に長女を出産
2007年 目黒区議会議員（民主党公認）
2011年 選挙カーは使いません

Policy

・子どもが通う学校をより良い環境に
・保育園待機児童解消・育児休業普及
・幼稚園の預かり保育拡大・幼保一体化
⇒女性が安心して生みたいと思える
環境を整え、子育て世代を大きく
応援します！
・行政改革・外郭団体への補助金見直し

慶應大卒・目黒区議会議員・子育て中

www.konoakane.com



このうの 香野あかね 32歳

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

This image is a collage of political campaign posters from the Meguro-ku area of Tokyo. It includes several large, bold names of candidates like 'Kawamura Nobuyuki', 'Mizukami Masaki', and 'Hirata Fumiaki'. Each poster features a portrait of the candidate, their name in large letters, and smaller text providing details about their platform or background. The posters are arranged in a grid-like fashion across the page.

(5) 平成23年4月24日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

「めぐろくらぶ」 目黒区が好きだから。
目黒区へココロをこめて。

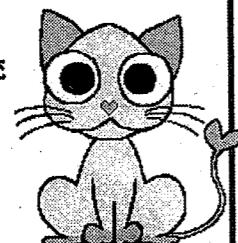
目黒の明日へ
ココロの架け橋。
1 >>> 地元へココロをこめて。
2 >>> 次代へココロをこめて。
ヨ >>> 区政へココロをこめて。

竹村ゆうい 活動信念

ね ネットワークを広げる

こ ココロの健康推進
子育て支援・高齢者福祉の拡充
目に見える活動を

く グリーン（緑化）活動の推進
る ローカル（地域）志向へ



いま日本は大きな震災期をむかえています。大きな震災で生活の基盤が根っこから崩れて、毎日をどう過ごせばいいのだろうという不安が漂っています。「おがじご」と「間違つてご」と、思うことがたくさんあるのですが、私たちの想いと政治が大きくなれてしまっているからでしょう。日本中が迷惑している今だからこそ、私たちの手で政治をぐるぐると引き寄せるべきです。私たちの想いが届く、「ココロ」の政策がいま最も求められます。この国の明日は私たちは責任があるのです。私たちの手元で、この国をめぐらしくするお茶を飲みながら、こんな話を聞かせてもらつた。涙が茶碗にボロボロ落ちた。

選んだのは10円玉。その子の唯一の楽しみは、施設の公衆電話から10円玉を握りしめ、大好きなお父さんの声を聞くことだったから…。お茶を飲みながらこんな話を聞かせてもらつた。

この国の明日は私たちの責任があるので、このままではいけません。また、情報を読み解く力（メイディアリテラシー）の育成にも尽力します。

定期的にめぐろくらぶよりを発行して、区民のみなさまに活動報告をしていきます。

www.takemura-yui.net

PROFILE

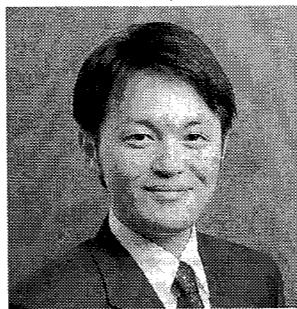
1983年（昭和58年）8月23日生まれ（27歳）。生まれも育ちも目黒区（中央町）。

碑文谷教会付属幼稚園、鷹番小学校、目黒第六中学校、都立青山高校、明治大学政治経済学部政治学科卒業。

日本福祉教育専門学校を経て、鶴が丘ガーデンボスピタル勤務。精神保健医療の現場で、生の医療福祉を学ぶ。

2011年（平成23年）現在、「竹村ゆういと目黒区を好きになる会」=「めぐろくらぶ」代表。

好きなもの：柴、ねこ、サッカー、音楽、旅行、空、縁。好きな言葉：『頃く石も線の端』Take a chance。



竹村 ゆうい
たけむら ゆうい
無所属 27歳

施設に預けられている女の子の話。
お母さんは亡くなり、お父さんは長期入院。
社会でひとりで生活できるように、
その子に6つの硬貨から高価なお金を選ばせた。

選んだのは10円玉。その子の唯一の楽しみは、施設の公衆電話から10円玉を握りしめ、大好きなお父さんの声を聞くことだったから…。

お茶を飲みながらこんな話を聞かせてもらつた。

涙が茶碗にボロボロ落ちた。

1 経歴：早稲田大学雄弁会82代幹事長。松本剛明外務大臣（当時・党政調会長）公認秘書。

長崎のはあちゃんは、顔をクシャクシャしながら、いつもイワシを焼いてくれた。私は、それが世界で一番のところそつだつた。

お父さんは亡くなり、お母さんは長期入院。

社会でひとりで生活できるように、

その子に6つの硬貨から高価なお金を選ばせた。

選んだのは10円玉。

その子の唯一の楽しみは、

施設の公衆電話から10円玉を握りしめ、大好きなお父さんの声を聞くことだったから…。

お茶を飲みながらこんな話を聞かせてもらつた。

涙が茶碗にボロボロ落ちた。

3 お母さんは亡くなり、お父さんは長期入院。

社会でひとりで生活できるように、

その子に6つの硬貨から高価なお金を選ばせた。

選んだのは10円玉。

その子の唯一の楽しみは、

施設の公衆電話から10円玉を握りしめ、大好きなお父さんの声を聞くことだったから…。

お茶を飲みながらこんな話を聞かせてもらつた。

涙が茶碗にボロボロ落ちた。

4 母子家庭で育つだけれど、

醤油も電話もお風呂も

近所の人が貸してくれた。

虐待もイジメもなかつた。

お母さんは亡くなり、お父さんは長期入院。

社会でひとりで生活できるように、

その子に6つの硬貨から高価なお金を選ばせた。

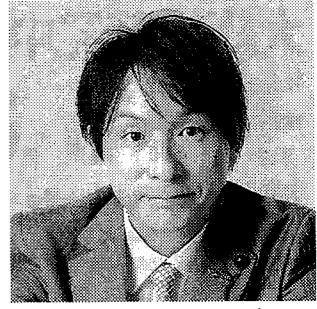
選んだのは10円玉。

その子の唯一の楽しみは、

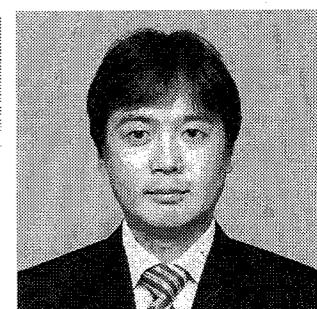
施設の公衆電話から10円玉を握りしめ、大好きなお父さんの声を聞くことだったから…。

お茶を飲みながらこんな話を聞かせてもらつた。

涙が茶碗にボロボロ落ちた。



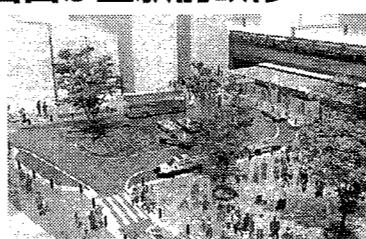
みんなの党 公認
46歳
松田 哲也



自由民主党公認
栗山よしじ

政策が実現しました！

✓ 自由が丘駅前改修



未来のために
10年後、20年後…も安心して暮らせる為に、

フコの政策で
明るい未来を実現！

- 子育て支援
- 福祉の充実
- 教育の向上
- 安心安全まちづくり
- 中小企業・商店街の活性化
- 環境対策
- 行財政改革

<http://www.kuriyama-yoshiji.com>

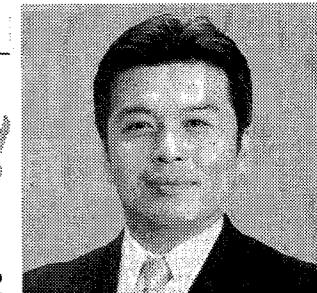
私も応援します！

自由民主党 総務会員
栗山よしじ(元環境大臣/防衛大臣)

官から民、中央から地方へと大きな改革を進めなければなりません。この改革を行なうためには若い力が必要です。

是非、持ち前の行動力と実行力で関西学院の後輩栗山よしじ君にはがんばっていただきたい。

関学のモットー「Masteryfor Service」を実行し、区民への奉仕の精神を持って、区民の代弁者として益々活躍することを心から期待しています。



自由民主党公認
佐藤 昇

世界初となる 祖母と父の介護をとおして
超高齢社会を目黒区から改革！

この四年間、文教子ども委員会・都市環境委員会・企画総務委員会に所属して参りました。又毎年四回の本会議などを通じて目黒区の問題点や課題に対する解決策の提案をし、施策の実現をきました。

現在の目黒区の財源状況悪化に対する事業の見直しを行なった結果、これまでの施設や事業が持つていている効率化を図ることで、より多くの誰もが健康で快適な暮らしをめざすことができるようになります。

目黒区の誰もが安全で快適に過ごせる目黒に向けて、区民の問題点などを通じて目黒区が現在と未来にかけていくべき役割を考え、将来に過度な負担を残さないよう行ないます。

この四年間、文教子ども委員会・都市環境委員会・企画総務委員会に所属して参りました。又毎年四回の本会議などを通じて目黒区の問題点や課題に対する解決策の提案をし、施策の実現をきました。

現在の目黒区の財源状況悪化に対する事業の見直しを行なった結果、これまでの施設や事業が持つていている効率化を図ることで、より多くの誰もが健康で快適な暮らしをめざすことができるようになります。

目黒の未来をかたちに

3人の子育てをとおして

1 教育こそ未来の目黒を支える

2 介護・福祉を身近から

3 税金の使い途を正しく

4 中小企業に活力を

5 災害・犯罪に敏速に対応

6 環境問題を考え、緑豊かな目黒を

7 観光・個性のある街づくり

昭和39年（辰年）目黒区中央町生まれ 46歳
平成19年目黒区議会議員初当選

■区議会 委員会
・19年・文教・子ども委員会
・20年・都市環境委員会
・21年・生活福祉委員会

■自民党 目黒総支部
・青年部副部長
・政務調査会副会長

■プロフィール
・碑文谷教会附属幼稚園卒

・薬膳小学校在籍（園の子カッカー2期生）

・自黒区立第六中学校卒（目黒区連合体育祭1500m走優勝）

・日本大学高等専学校（白百合）卒
（サッカーリー部県大会準優勝）

・日本大学学部卒業

・（株）ホップインソーラショナル（婦人服製造販売）入社、
家業を継ぐため同社退社

・（有）佐藤商店（大正14年創業・3代目）を営む

■所属団体
・目黒区サッカーリー協会顧問

・中央町一丁目町会青年部 清水商店街

・自黒青年会 告白会 会員

・東京小売商店組合 碑文谷地区副部長

昭和31年4月生まれ。目黒区中町二丁目住在。

私立ラジオ幼稚園、目黒星美学園、トキワ松女子短期大学（現・横浜美術大学）卒業。

（この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）

(6) 平成23年4月24日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

大規模開発中心やめ 福祉・防災最優先の区政を
子ども、お年寄り、障がい者が生き生きと安心してくらせるまちに

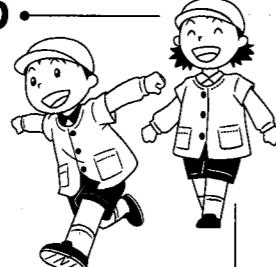
・福祉・防災のまちづくり・

○保育園の増設、保育士、栄養士、調理師をふやし、子どもの命を守ります。

○特養ホームの増設で 1000人の待機者解消

○若者も高齢者も安心して住み つづけられる公営住宅の増設

○木造住宅密集地域の耐震化促進で 災害に強いまちづくり



大地震に直面し、あらためて「住民の命を守ること」は「災害から命を守ること」だと痛感しました。議員として8年間、みなさんが寄せられた切実な要求を粘り強く區に働きかけて、「住民こそ主人大公」をつらぬく日本共産党の議員としてせいぜい働いてきました。「子ども、お年寄り、障がい者、誰もが生き生きと安心してくらせる区政」への思いを原点に、要求があればただちに現場へ。をモットーにしてひきつき全力でがんばる決意です。

1955年上越市生まれ。直江津高校、東京YWCA学院卒。愛護会のぞみ保育園で保育士27年。02年から区議。

救援・復興に全力を ●●

原発依存から抜け出し、自然エネルギー中心に転換を 日本共産党



抜群の実績！一人の声を実現します！

実現しました！

- 小中学校“おいしい水”的事業を延長・拡大!!
- 妊婦健診公費負担拡大・里帰り健診にも適用!!

「安心なまち めぐろ」

街のバリアフリー総点検、並びに整備・促進に努めます。

「ユニバーサル社会」一誰もが暮らしやすく、参加できる社会ー障がい者(児)の生活をサポートする専門相談体制を築きます。

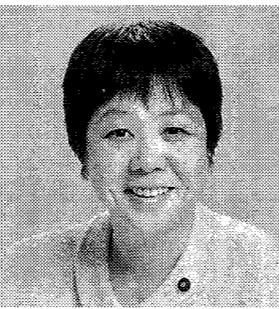
「健康なまち めぐろ」

うつ病対策のために、認知行動療法など総合的な医療を身近な地域で受けられるよう、医療体制の整備を推進します。

- 災害に強い街づくりの推進
- 地域で支えあえるコミュニティの充実
- 正確で迅速な情報伝達の環境整備
- 新しい会計制度で、「財政の見える化」推進
- 行政サービスを総点検し、ムダを削減

山口 那津男
公明党代表
松竹谷あきら
公明党代表
坂口とし子
参議院議員
元厚生労働省大臣
齊藤やすひろ
東京都議会議員
私たちも応援します

昭和39年、目黒生まれ、46歳。目黒区立原小・第九中学校、都立深沢高校、日本大学生産工学部卒。トステム(株)の商品開発設計、業務改善に従事。現在、党上目黒・清水支部長。モットーは「一人の人を大切に」。妻と1女、義母の4人家族。



日本共産党
石川恭子
いしかわきょうこ

いのちの温もり守りたい

バランスの取れた人口構成の保持、自然と共存できる環境、社会保障制度の健全なる運営、そして安心して子供を産み育てられる目黒を目指しています！

命を守る心の育成を！皆様のお声を木村洋子に聞かせて下さい

経験を生かしてがんばります！

★バランスのある人口構成 ★経済危機脱却 ★社会保障制度の健全運営

ヨーロがんばる！！

胸を張って子供達に手渡せる目黒を目指して！

.....木村洋子のプロフィール.....

○目黒区議会議員・監査委員 ○平成3年初当選

○第61代・65代・66代副議長委員長などを歴任

○長野県出身 昭和24年6月21日生まれ

○夫(元プロレスラー木村健悟)、子供2人 ○血液型O型

○趣味 カラオケ・温泉・旅行 ○好きな食べ物 焼き肉・川魚以外の魚

.....

木村洋子を 推薦します 目黒区長 青木英二 燃える闘魂 アントニオ猪木

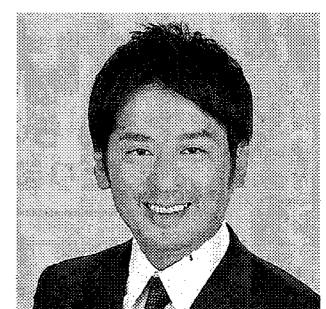
新宿救護センター所長 玄秀盛

東京都中華料理生活衛生同業組合碑文谷支部

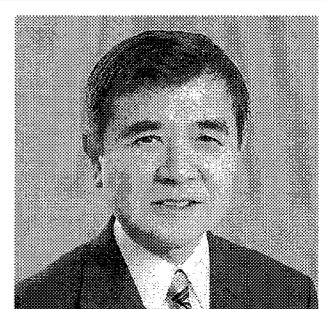


木村 洋子

民主 公認



伊賀やすお 33歳



戸沢一郎 34歳

社会民主党公認

みんなで一緒に!!
青空と 緑と笑顔の
目黒区を！

地域のことは地域で取り組む絆づくりを推進！

お金を掛けずに、待機児童ゼロを実現！

●地域で子育てを支援する「育児支援マザー制度」

行政サービス低下を地域の力で克服！

●民生委員による問題解決。学校ボランティア活動実施

地域の安全を思いやり活動で守る！

●「目黒さすな憲章」の導入。「自分の街を守り隊」発足

みんなの党 目黒区議会支部 最年少 新人

伊賀やすお プロフィール

1977年、目黒区に生まれる。以来、目黒区在住

中目黒幼稚園／下目黒小学校卒業（父・PTA会長4期）

早稲田大学教育学部／ボストン大学院卒業

日本アイ・ビー・エム株式会社にて就職。現在、会社経営

東京ハンンドレッドライオンズクラブ幹事

東京青年会議所：2010市民討論会の企画・運営

ホームページをご覧ください <http://www.iga-yasuo.com>

目黒区は、2013年に基金(区の貯金)を使い果たしてしまいます。増税の前にまずすべきことは、徹底的な無駄の排除です。議員報酬、議員定数の削減や、23区でワーストの借金・人件費の問題に積極的に取り組んでまいります。

また、安心・安全な目黒の街づくりのために、電線の中地化計画を進め、地震や火災時で対応できる強い街にしていかたい。人が人を支えていく絆づくりや、若手による参加型区政を実現。笑顔の広がる元気な目黒にします！

みんなの党 目黒区議会支部 最年少 新人

地域のことは地域で取り組む絆づくりを推進！

お金を掛けずに、待機児童ゼロを実現！

●地域で子育てを支援する「育児支援マザー制度」

行政サービス低下を地域の力で克服！

●民生委員による問題解決。学校ボランティア活動実施

地域の安全を思いやり活動で守る！

●「目黒さすな憲章」の導入。「自分の街を守り隊」発足

みんなの党 目黒区議会支部 最年少 新人

伊賀やすお プロフィール

1977年、目黒区に生まれる。以来、目黒区在住

中目黒幼稚園／下目黒小学校卒業（父・PTA会長4期）

早稲田大学教育学部／ボストン大学院卒業

日本アイ・ビー・エム株式会社にて就職。現在、会社経営

東京ハンンドレッドライオンズクラブ幹事

東京青年会議所：2010市民討論会の企画・運営

ホームページをご覧ください <http://www.iga-yasuo.com>

「電線地中化」によるやさしい目黒区づくり

電線の中地化計画は、目黒に大きな青空のある心地良い空間を創出するだけでなく、通行の妨害となる電柱を無くすこと

で、高齢者やベビーカー、歩行者の交通安全を促進します。

また、地震や災害を考慮した事業を推進することで、区民の皆さんに安全な生活環境を提供し、もしもの災害時には緊急車両や支援活動を妨げない、災害に強い目黒区づくりをして

いきます。

伊賀やすお プロフィール

1977年、目黒区に生まれる。以来、目黒区在住

中目黒幼稚園／下目黒小学校卒業（父・PTA会長4期）

早稲田大学教育学部／ボストン大学院卒業

日本アイ・ビー・エム株式会社にて就職。現在、会社経営

東京ハンンドレッドライオンズクラブ幹事

東京青年会議所：2010市民討論会の企画・運営

ホームページをご覧ください <http://www.iga-yasuo.com>

「電線地中化」によるやさしい目黒区づくり

電線の中地化計画は、目黒に大きな青空のある心地良い空間を創出するだけでなく、通行の妨害となる電柱を無くすこと

で、高齢者やベビーカー、歩行者の交通安全を促進します。

また、地震や災害を考慮した事業を推進することで、区民の皆さんに安全な生活環境を提供し、もしもの災害時には緊急車両や支援活動を妨げない、災害に強い目黒区づくりをして

いきます。

伊賀やすお プロフィール

1977年、目黒区に生まれる。以来、目黒区在住

中目黒幼稚園／下目黒小学校卒業（父・PTA会長4期）

早稲田大学教育学部／ボストン大学院卒業

日本アイ・ビー・エム株式会社にて就職。現在、会社経営

東京ハンンドレッドライオンズクラブ幹事

東京青年会議所：2010市民討論会の企画・運営

ホームページをご覧ください <http://www.iga-yasuo.com>

「電線地中化」によるやさしい目黒区づくり

電線の中地化計画は、目黒に大きな青空のある心地良い空間を創出するだけでなく、通行の妨害となる電柱を無くすこと

で、高齢者やベビーカー、歩行者の交通安全を促進します。

また、地震や災害を考慮した事業を推進することで、区民の皆さんに安全な生活環境を提供し、もしもの災害時には緊急車両や支援活動を妨げない、災害に強い目黒区づくりをして

いきます。

伊賀やすお プロフィール

1977年、目黒区に生まれる。以来、目黒区在住

中目黒幼稚園／下目黒小学校卒業（父・PTA会長4期）

早稲田大学教育学部／ボストン大学院卒業

日本アイ・ビー・エム株式会社にて就職。現在、会社経営

東京ハンンドレッドライオンズクラブ幹事

東京青年会議所：2010市民討論会の企画・運営

ホームページをご覧ください <http://www.iga-yasuo.com>

「電線地中化」によるやさしい目黒区づくり

電線の中地化計画は、目黒に大きな青空のある心地良い空間を創出するだけでなく、通行の妨害となる電柱を無くすこと

で、高齢者やベビーカー、歩行者の交通安全を促進します。

また、地震や災害を考慮した事業を推進することで、区民の皆さんに安全な生活環境を提供し、もしもの災害時には緊急車両や支援活動を妨げない、災害に強い目黒区づくりをして

いきます。

伊賀やすお プロフィール

1977年、目黒区に生まれる。以来、目黒区在住

中目黒幼稚園／下目黒小学校卒業（父・PTA会長4期）

早稲田大学教育学部／ボストン大学院卒業

日本アイ・ビー・エム株式会社にて就職。現在、会社経営

東京ハンンドレッドライオンズクラブ幹事</p

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

かえよう区政! つくるう どもに生きるまち



坂本史子
さかもとふみこ
無所属

△区有地は売却せず、子育て複合施設つくりを。
△「保険あつて介護なし」にしない! 家事援助・訪問看護の充実を。

◆23区議員ネットワークで、全区のプラスチックリサイクル実現。

◆ごみ徹底減量で、日黒清掃工場の縮小・廃止を。

◆自然エネルギー推進で、地域から脱原発社会の実現を。

◆食糧自給率向上など食の安全確保のため、住民のみなさんとともに行動します。

●政務調査費廃止。議員等特別職人件費の削減、土地公社・観光協会等の廃止・見直し。

●区民・議会共催の一般議会の開催。予算審議へ区民参加を。住民本位の行財政改革で区財政再建へ。

★★★★★★★★★★★★★★

今回の大震災原発災害により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。「復興事業の第一は人間の復興でなくてはならない」といいます。社会を住民本位で再生していくことが何よりも必要だと思います。また、「エネルギーを原子力に頼つていいのかどうか」が大きな問題もあります。この課題を受け止め、私は目黒区が人々の命と人権を守る自治体として進んでいくよ

うべからんに力を尽しちゃいます。



坂本史子
あゆみ
1955年 山口県生まれ。
1980年 山口大学卒業後、大東通信機(下目黒)に勤務。
1994年 初当選、現在4期目。
2001年 都立環境委員長。会派幹事長として4年間議会改革の先頭に。

URL <http://sakamoto-fumiko.com/>

大政党の利害に左右されず、一貫して行動し続けてきました。これからも、見すぐれかき消されそうなどこを区政に届けます。

坂本史子

検索

復興・救援に全力! 子どもと若者に希望を お年寄りに安心を!

大規模開発を中心をやめ 福祉・防災のまちづくりを

1. 若者の就労支援、生活応援
2. 特養ホームの増設と ホームヘルプサービスの充実
3. 認可保育所の増設
4. 古いマンションや戸建て住宅の 耐震診断・耐震補強の抜本的強化

1982年兵庫県尼崎市生まれ。京都造形芸術大学卒業後、出版編集の仕事につく。現在、党地区雇用・福祉対策委員。29歳。

ブログ <http://matsushima.lomo.jp>
ツイッター http://twitter.com/matsushima_u16

原発依存から抜け出し、自然エネルギー中心に転換を 日本共産党

現場の声にこたえ 福祉・暮らし・防災に全力

区民のいのちと暮らし守ります

- 特養ホームの増設と在宅介護制度の充実
- 認可保育所の増設
- 木造住宅密集地域の耐震化
- 住宅リフォーム助成制度、耐震助成制度の拡充
- 碑文谷体育館の耐震改築

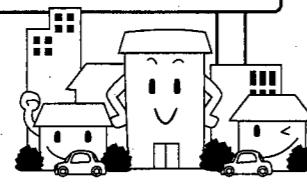
救援・復興に全力! ●

原発依存から抜け出し、自然エネルギー中心に転換を 日本共産党

「家が古くなり、今度大地震が起きたら不安」「介護施設が少なく、本人も家族も疲れきっている」「売り上げが激減。このままでは廃業だ……こんな悲痛な声が出る政治を早くただしたい」と決意しています。福祉・暮らし・営業にこそ手を差し伸べられる目黒区をめざします。大震災に直面した今、住宅の耐震改修助成制度を実現した力で、木造住宅密集地域の耐震化促進のため、いつそう頑張ります。

岩崎ふみひろ
いわさき
日本共産党

1965年静岡県三島市生まれ。中央大学文学部卒。織維関係の専門紙、しんぶん赤旗記者を経て、03年から区議。



政治を街から —「安心・安全」の街づくり —

誇れる目黒区を子どもたちに手わたそう

防災 災害時のための備蓄の充実と滞留者対策**福祉** 高齢者・障害者に手厚い福祉と介護を**教育** いじめ問題に迅速な対応を家庭や地域で情緒教育を**行政改革** 税収が見込めない今、徹底した行政改革でムダの根絶

●私たちも応援しています! ●

参議院議員(東京選挙区) 参議院議員(東京選挙区) 参議院議員(全国比例区)

中川 雅治 丸川 珠代 佐藤 ゆかり

昭和23年目黒区生まれ／月光原小・第七中・渋谷女子高卒／月光原住区住民会議会長、月光原小学校PTA会長、目黒区立小学校PTA連合会会長などを歴任／平成6年目黒区議会議員初当選、現在5期目
(現在) ●第22代目黒区議会議長 ●都市環境委員会・議員互助会会長 ●自由民主党東京都連女性議員連絡協議会会員
●渋谷町会町会長 ●日体在原高等学校芦原会長



今井れい子

自由民主党公認

東日本太平洋沖地震に際し被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。日本は自然に恵まれ伝統と文化が長い間継承され続ける共生の国です。今回の災害で、あらためて日本人の「秩序」「我慢強さ」「人を思いやる心」など人と人の絆の強さを感じ心から誇りに思います。一方、救助や支援に献身的に参加する方々の活動にも心を打たれます。「生活も産業」も「歴史」や「コミュニティ」も失った被災者は、同時に進める時、現実的にかかる復興の予算の取り組むべき事とあります。自ら区政においても緊迫した財政の中、いつくるかわからない災害に対する新しい前提の上で成り立つのですから……「政治を街角から」決意を新たにしています。

たつみが立てる3つのたつ



1 人がたつ

2 暮らしがたつ

3 役にたつ

- ・おひとりさまもカップルもファミリーも、多様な生き方を認め合える地域社会を!
- ・障害者も高齢者も子どもも、交わりながらともに生きる地域社会を!

- ・介護、子育て、教育、などの不安に答え、税金の不公平やムダを正し、希望を持てる、平和で持続可能な社会を!

- ・孤独ではなく、出会い、つなぎあっていくための、生まれ育った目黒で、区民の役にたつ!

■プロフィール
1986 蘭番に設立したオープンスペース柿のたねに当初から参加。
1989 目黒区立不動小学校卒業。
1992 目黒区立第四中学校卒業。
1995 東京都立松原高等学校卒業。
1999 立正大学文学部社会学科卒業。
2000 都内法律事務所勤務にて労働事件、債務整理事件などを通じて現在の社会問題を再認識する。

新人

検索サイトでクリック!
いとうたつみ 検索

いとうたつみ
無所属 34歳

あなたに 目黒に 誠実に



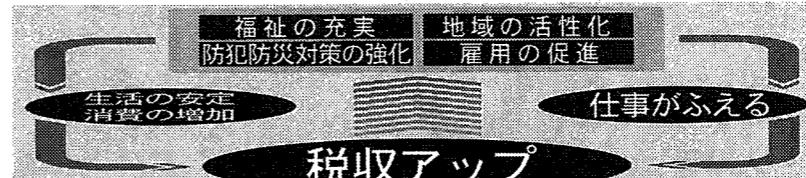
福祉の充実は、区民に幸福な連鎖をもたらします。
子育て環境の改善は、家庭内に物理的・精神的な余裕を生みます。

介護の充実は、老後の暮らしに対する不安を払拭します。
区民に芽生えた安心感は、助け合いの精神を育み、やさしい街を創り出します。

私・古荘こうじは笑顔のあるやさしい街・目黒を目指しています。

「いい街だよな」と言われる街を創りたい!
「いい街だよな」と言われる街を創りたい!
「いい街だよな」と言われる街を創りたい!

区民の数だけ明るい未来がある!



今、日本は戦後かつてない大変な状況にあります。
国民が必要としているのは、信頼できる政府・政治です。
私・古荘こうじは、区民のみなさまに対して常に誠実であり続けます。
区のすべての情報を共有し、区民のみなさまも参加できる政治を目指します。
そして区民の「声」だけでなく「気持ち」を感じ、それに応える政治家でありたい。
この街が好きだから
<http://www.furusho-koji.net>

古荘こうじ
ふるしお
無所属

救援・復興に全力! ●

(この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

(8) 平成23年4月24日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

亡くなられた方々と被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞申し上げます。

“人の傷みに敏感でありたい”

【四年間の公約通信簿】

- 保育園の6園造園
- 中目黒駅 祐天寺側改札開設
- 目黒川沿い バイク違法駐車問題
- 外で暮らす猫 避妊去勢助成金実施
- 防災時 ペット避難対策
- 包括支援センター土曜開所
- 中目黒量販店 地域対策
- 東山・大橋再開発に地域の声
- JR跡地には地域意見を尊重
- 街の落書きポイ捨て対策
- 観光街づくりの振興
- 区議会議員歳費削除
- 月額報酬・期末手当支給各2回減額
- 区内新規老人ホーム建設(延期決定)
- 中目黒駅 代官山方面改札開設

自由民主党公認

おのせ 康裕

や
す
ひ
ろ
よ
う
39歳

私達も応援しています

自由民主党目黒総支部 鈴木隆道 東京都議会議員 鈴木隆道
参議院議員 佐藤ゆかり 参議院議員 佐藤正久
上四町会長 佐藤とよ子 新上八町会長 後上八町
八雲学園理事長 近藤彰郎

かんぱろう NIPPON

1965年 目黒区の木坂生まれ
1977年 自由民主党目黒総支部 鈴木部長 東京都議会議員 鈴木隆道
1980年 目黒区立第一小学校卒業
1983年 目黒高専学校卒業
1987年 関東学院大学文学部国際教養学科卒業
1997年 株式会社アスカ入社 株式会社東急アスカ入社
2007年 鈴木隆道さんへ在籍 (前年より会員登録)
2008年 佐藤ゆかり 公報第一号書
2010年 佐藤正久 公報第一号書
2010年 (現二代目会長)50周年記念式典
東京アスカニクニク俱楽部(OBJ会員)会長
東京都消防ランナー 被災地巡回活動実績年定士
自黒区議会議員会員登録アリババ 元会員
自黒麻薙障害と共に考える会 幹事

Don't give up Japan! Don't give up Tohoku!

通わせたいのは心です。

災害にも強いコミュニティの創出

①心の議会改革

- 区議会議員初の「任期制・定年制」の導入。
- 税収運動議員歳費へ挑戦し議会の信頼回復。

②心の健康福祉共生

- 区内初の疾病障害者専門リハビリセンター早期実現。
- 在宅介護者への経済的支援とメンタルケアの充実。
- 保育ママ制度やベビーシッターハウスの拡充で働く親世代を手厚くバックアップ。

③心の教育再生

- いじめを絶対許さない勇気教育の実施。
- 日本人の誇りを取り戻す道德心義務教育を再構築。

自由民主党公認

宮澤 宏行

み や ざ わ ひ ろ ゆ き

宮澤宏行さんは私たちの期待に応えてくれる男です。
「目黒区のために全力を尽くしたい」と強い情熱を持つ
宮澤宏行君は、直面かつ前向きで、これから目黒の街の
リーダーに最もふさわしい人物です。

都議会議員 鈴木 隆道 大原町会長:今井孝志
選对本部長:近藤彰郎 芳賀町会長:出川利郎
八雲町会長:市川伍郎 宮前町副会長:鈴木武夫
中根西町会長:小間俊雄 後援会最高顧問:森戸正力
柿の木坂町会長:佐々木勇二 参議院議員:中川雅治
柿の木坂第二選挙区会長:田村元子 参議院議員:丸川珠代

がんばろう日本！ 共感力と共汗力

そして実行力をもって

①産官学連携による政策提言
②公教育における学力と体力の向上の取組み
③目黒の実情に合った高齢者福祉政策を推進
④公益的活動団体との協働推進
⑤住民発意によるまちづくり

一緒に元気な目黒をつくりましょう

吉野 正人

民主黨公認

がんばろう日本！ 共感力と共汗力

そして実行力をもって

①産官学連携による政策提言
②公教育における学力と体力の向上の取組み
③目黒の実情に合った高齢者福祉政策を推進
④公益的活動団体との協働推進
⑤住民発意によるまちづくり

一緒に元気な目黒をつくりましょう

吉野 正人

民主黨公認

いその弘三

自由民主党公認

前向きに未来を！

力を合わせ不屈の日本を

被災者は苦境の中、地域の絆を深め、助け合いの精神で復興の道を歩み始めました。地域社会の絆と行政機能の重要な役割を反映する防災計画を区民参加で構築し、災害に強い街づくりを進めます。

地域社会の絆を作る

子供たちは私達の未来です

災害に強い街づくり

自然の猛威は地域社会を破壊し尽くしました。目黒区の各地域の「一縦一横」を的確に認識された今、新たな目黒らしい地域社会を作ります。

昭和34年 目黒区上目黒生まれ ●目黒区立東山小学校・東山中学校卒 ●慶應義塾女子高校・慶應義塾大学文学部卒 ●大学時代、美容師国家免許取得 ●(財)日本さくらの会 第9代日本さくらの女王 ●目黒区議会議員3期 ●目黒区議会副議長 ●目黒区監査委員3期、文教・子ども委員長歴任

略歴

ツイッター ブログ も検索で 鴨志田リエ 検索

かもじだりエ

民主黨公認

(9) 平成23年4月24日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

この度の大震災で被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

親たちの思いをカタチに。

親のこころ“区”知らず…を改革中 第2ステージへ



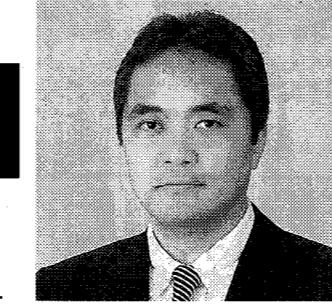
政策集『目黒保育政策HOT 10』はマニフェスト大賞において、1539件の応募中、大賞候補5件にノミネートされました。

政策集は、下記ホームページからPDFファイルでダウンロードできます。

<http://dairou.net>



1968年 目黒区立中学校の国語教師
だった父・富士見徹の長男
として目黒区に生まれ
1993年 法政大学・文学部卒業
(株)農林総合新報社入社
2001年 同社編集部・代表取締役
自黒区議会に初当選



ふじみ だいろう (民主党公認)

カタチにしてきた4年間

- ◎学童保育クラブ増設を実施計画に実現
- ◎待機児対策特別手当を実現
- ◎障害児の通所支援施設を拡充
- ◎学童保育クラブの朝8:15開所(土曜・長期休暇時)を実現
- ◎賃貸型・認可保育園1園の新設を実現
- ◎子宮頸がん予防ワクチンの公費助成(全額)
- ◎費用引換(議員の交通費)の60%削減を実現

目黒生まれ、42歳
3歳・9歳・11歳・14歳……4児の父

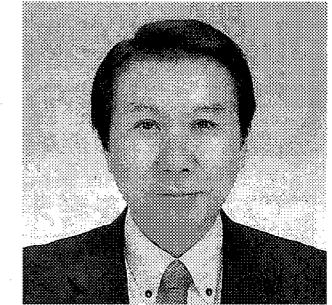


活動B(プロ)

区議会議員達は税金で豊かに暮らす中、区民は赤字の区に住む事になりますよ!!

貴方の1票が赤字への転落を食い止めます!!

平成23年で100億円の財源不足、平成25年度で目黒区は赤字の区になります。その結果は全ての区民に対し、サービスカットと増税へと繋がります。貴方は座して赤字の区を待ちますか。1票を投じて赤字を食い止めますか。



梅原赳一 無所属

目黒区 オンブズマン

私に力をあたえ下さい

緊急施策

★私は青木区長に給与の3割カットを迫ります。

★私は区議会議員の歳費の2割カットを実現させます。

★私は政務調査費の4万円カットを実現させます。

【梅原赳一の歩み】駒場小・目黒第一中・日大鶴ヶ丘高・日大法学部卒。エイボン株式会社勤務時代に、河野洋平衆議院議員らの新自由クラブ結党に参画、目黒区議5期。目黒区オンブズマン代表。

みんなでつくる目黒の未来
一緒に懸命

子育て支援、小さな第1歩

ぼくが目黒のスポーツ促進をめざして考えた企画が実現。
何ごとも、動かなければ始まらないことを身もって経験しました。

みんなに運動するきっかけをつくって、ピッピッ!
あげたいなあ

目標達成!
いい考え方ですね、協力しますよ!

子どもたちや女性のためのテニス教室を開催

たかばやしくにとし[無所属]

今こそ若い力で変えていきます!

現在政治で決められているのは、20代30代の人たちの今後の生活。なのに現職区議の平均年齢は約55歳。65歳以上が8人に対して30代が2人。34歳、高林にやらせてください!

- 子どもが気兼ねなく存分に遊べる公園づくりを!
- 入りたい公立小学校づくりで、初等教育を支援!
- 高等教育までの奨学金を充実し、教育費の負担を低減!
- 若者目線の少子化対策として、行政主催の婚活を!
- 高齢者になんでも健康が保てるコミュニティづくり。
まずは運動環境の整備(23区で唯一ナイター設備がない目黒!)と小学校の空き教室の有効活用を!
- 被災地の復興支援に、みんなと一緒に全力で取り組んでいます。

高林邦年 プロフィール 目黒生まれ、目黒育ち、目黒と歩む!

1977年、高林健二・すみ子の次男として鷺番に生まれる。育英幼稚園、区立鷺番小、区立六中、私立目黒高校、國學院大學文学部卒業、区内中高一貫校で教職、区内体育施設に従事。

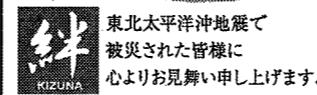
たかばのブログ <http://ameblo.jp/takaba-kuni/>

QRコード



目黒にまっすぐ!
未来にまっすぐ!

がんばろう日本!



東北太平洋沖地震で
被災された皆様に
心よりお見舞い申し上げます。

地域の絆 再構築

1 未来を担う子ども達を地域の絆で育成!

インターネットの
有効情報はソロ!
待機児童ゼロ!
児童虐待ゼロ!

2 地域の絆で安心安全!

自然災害への
迅速な対応!
地域のネットワークで
防災!

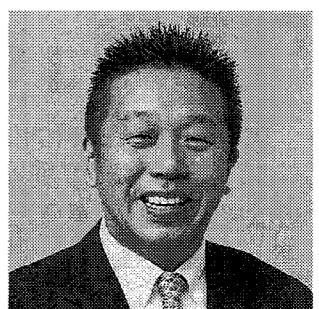
3 財政難の今だから議員定数削減と徹底した行財政改革を!

そうだ!!投票へ行こう。

■プロフィール 昭和35年東京生まれ。サラリーマン経験後、都議会議員秘書、参議院議員公設秘書、衆議院議員政策担当秘書。

平成19年4月 統一地方選舉に初当選。現在>議会運営委員会、都市環境委員会に所属。自由民主党目黒区議団副幹事長。

<http://www.soda-jiro.net/>



自由民主党公認
そだじろう

投票日 4月24日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

標語 『選挙』選ぶ主役は私です。

(10) 平成23年4月24日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

市沢よしのりがめざす5つの政策

- 1 安全で安心な街づくり
区民の生命・財産を守り安全で安心して住み続けられる目黒をめざして
- 2 環境を考えた街づくり
緑と自然を守り環境にやさしい街 資源を大切にし、リサイクル活動・ゴミゼロ運動の実施
- 3 福祉の充実・支援
生きがいを持って健康で自立した生活と、家族と共に住み続けられる街づくりをめざして
- 4 教育への取り組み
学校教育の充実・理解教育と道徳、他人を思いやる教育。家庭における教育で良識・常識・分別のある子供(人間)に
- 5 地域経済の発展
地域の活性化の推進・コミュニティの場づくりの構築をめざして

私たちも推薦します!!

自民党参議院議員 中川 雅治	上目黒氷川神社宮司 田中 芳彦	上八町会 会長 岩崎 審叶	自由民主党公認 市沢よしのり
自民党参議院議員 丸川 珠代	上目黒氷川神社祭代 香取 真恵子	上八町会 副会長 五十嵐 国昭	
東京都議会議員 鈴木 隆道	東山三丁目自治会 会長 氏家 伸晃	地元本橋商店会 副会長 閔戸 正義	
市沢よしのり後援会 会長 駒場町会 会長	岩城 道雄	朝霞駒場商店会 会長 羽澤 常彦	
上目黒氷川神社眞代氏子会 会長 駒場小学校懇親会 会長	上八北自治会 会長 工藤 勝美	元駒場東大前商店会 会長 大平 国栄	
山内 劍	上八北自治会 副会長 山下 清吉	元駒場東大前商店会 会長 山路 増男	
中島医院 医院長 中島 孝雄	上八北自治会長 副会長 長谷川 照子	元駒場東大前商店会 会長 太田 美雄	
駒場町会 副会長 石塚 友宏	氷川台町会 会長 藤橋 厚夫	元駒場東大前商店会 副会長 青木 久雄	
		会計	

東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興を心よりご祈念申し上げます。

「医療」の飯田 みち子にお任せください。
東北地方太平洋沖地震の被災地の方々に心よりお見舞い申し上げます。
1日でも早い復興を願っております。
私は初めて的一般質問から災害時の医療体制確立を訴え続けて参りました。

1期4年の実績

- ・新型インフルエンザ対策を提唱、被害を最小限に。
- ・ショートステイの入所抽選方法を改善。
- ・HTLV-1抗体検査(白血病)を公費助成妊娠検診に追加。

災害時にも安全で安心な医療看護体制を!

飯田みち子の6つの政策

- ①廃校舎や区有施設を転用し保育園に。高齢者リハビリ施設・特養ホームの複合化。
- ②子どもの健康づくり・教育支援を進める。
- ③助け合いのネットワーク確立。
- ④高すぎる国民健康保険料を引き下げる。
- ⑤ご当地グルメなどのアイディアで、活気あふれる商店街に。
- ⑥地方公務員の総人件費と議員定数の削減。外国人生活保護の見直し。

プロフィール
●山梨県立甲府第一高等学校卒業 ●米国、カナダ主要53都市親善訪問後、 埼玉県立大学短期大歯科衛生学科卒業(以降35年に亘り、医療分野で働く) ●PTA活動で広報、文化部長歴任 ●東京都歯科衛生士会会員 ●東京都目黒区歯科医連盟推進会員 ●現在、大岡山在住 ・自民党目黒支部執行部役員、女性部長代行、政調副会長 ・自民党目黒第29支部支部長・目黒区議会 ・生活福祉委員、企画総務委員、文教子ども委員会経て、都政整備委員 ・公共施設整備、まちづくり調査特別委員会副委員長歴任

私たちも応援しています!
衆議院議員 前總理大臣 参議院議員 参議院議員 麻生太郎 片山さつき 丸川珠代

目黒区歯科医師連盟 東京都歯科衛生士連盟 東京都看護連盟 東京都自動車整備振興会目黒支部
松井ひろみ 東京都社会保険労務士政治連盟

<http://www.m-iida-dh.net>

1期4年の実績

- ・新型インフルエンザ対策を提唱、被害を最小限に。
- ・ショートステイの入所抽選方法を改善。
- ・HTLV-1抗体検査(白血病)を公費助成妊娠検診に追加。

災害時にも安全で安心な医療看護体制を!

飯田みち子の6つの政策

- ①廃校舎や区有施設を転用し保育園に。高齢者リハビリ施設・特養ホームの複合化。
- ②子どもの健康づくり・教育支援を進める。
- ③助け合いのネットワーク確立。
- ④高すぎる国民健康保険料を引き下げる。
- ⑤ご当地グルメなどのアイディアで、活気あふれる商店街に。
- ⑥地方公務員の総人件費と議員定数の削減。外国人生活保護の見直し。

プロフィール
●山梨県立甲府第一高等学校卒業 ●米国、カナダ主要53都市親善訪問後、 埼玉県立大学短期大歯科衛生学科卒業(以降35年に亘り、医療分野で働く) ●PTA活動で広報、文化部長歴任 ●東京都歯科衛生士会会員 ●東京都目黒区歯科医連盟推進会員 ●現在、大岡山在住 ・自民党目黒支部執行部役員、女性部長代行、政調副会長 ・自民党目黒第29支部支部長・目黒区議会 ・生活福祉委員、企画総務委員、文教子ども委員会経て、都政整備委員 ・公共施設整備、まちづくり調査特別委員会副委員長歴任

私たちも応援しています!
衆議院議員 前總理大臣 参議院議員 参議院議員 麻生太郎 片山さつき 丸川珠代

目黒区歯科医師連盟 東京都歯科衛生士連盟 東京都看護連盟 東京都自動車整備振興会目黒支部
松井ひろみ 東京都社会保険労務士政治連盟

<http://www.m-iida-dh.net>

1期4年の実績

- ・新型インフルエンザ対策を提唱、被害を最小限に。
- ・ショートステイの入所抽選方法を改善。
- ・HTLV-1抗体検査(白血病)を公費助成妊娠検診に追加。

災害時にも安全で安心な医療看護体制を!

飯田みち子の6つの政策

- ①廃校舎や区有施設を転用し保育園に。高齢者リハビリ施設・特養ホームの複合化。
- ②子どもの健康づくり・教育支援を進める。
- ③助け合いのネットワーク確立。
- ④高すぎる国民健康保険料を引き下げる。
- ⑤ご当地グルメなどのアイディアで、活気あふれる商店街に。
- ⑥地方公務員の総人件費と議員定数の削減。外国人生活保護の見直し。

プロフィール
●山梨県立甲府第一高等学校卒業 ●米国、カナダ主要53都市親善訪問後、 埼玉県立大学短期大歯科衛生学科卒業(以降35年に亘り、医療分野で働く) ●PTA活動で広報、文化部長歴任 ●東京都歯科衛生士会会員 ●東京都目黒区歯科医連盟推進会員 ●現在、大岡山在住 ・自民党目黒支部執行部役員、女性部長代行、政調副会長 ・自民党目黒第29支部支部長・目黒区議会 ・生活福祉委員、企画総務委員、文教子ども委員会経て、都政整備委員 ・公共施設整備、まちづくり調査特別委員会副委員長歴任

私たちも応援しています!
衆議院議員 前總理大臣 参議院議員 参議院議員 麻生太郎 片山さつき 丸川珠代

目黒区歯科医師連盟 東京都歯科衛生士連盟 東京都看護連盟 東京都自動車整備振興会目黒支部
松井ひろみ 東京都社会保険労務士政治連盟

<http://www.m-iida-dh.net>

1期4年の実績

- ・新型インフルエンザ対策を提唱、被害を最小限に。
- ・ショートステイの入所抽選方法を改善。
- ・HTLV-1抗体検査(白血病)を公費助成妊娠検診に追加。

災害時にも安全で安心な医療看護体制を!

飯田みち子の6つの政策

- ①廃校舎や区有施設を転用し保育園に。高齢者リハビリ施設・特養ホームの複合化。
- ②子どもの健康づくり・教育支援を進める。
- ③助け合いのネットワーク確立。
- ④高すぎる国民健康保険料を引き下げる。
- ⑤ご当地グルメなどのアイディアで、活気あふれる商店街に。
- ⑥地方公務員の総人件費と議員定数の削減。外国人生活保護の見直し。

プロフィール
●山梨県立甲府第一高等学校卒業 ●米国、カナダ主要53都市親善訪問後、 埼玉県立大学短期大歯科衛生学科卒業(以降35年に亘り、医療分野で働く) ●PTA活動で広報、文化部長歴任 ●東京都歯科衛生士会会員 ●東京都目黒区歯科医連盟推進会員 ●現在、大岡山在住 ・自民党目黒支部執行部役員、女性部長代行、政調副会長 ・自民党目黒第29支部支部長・目黒区議会 ・生活福祉委員、企画総務委員、文教子ども委員会経て、都政整備委員 ・公共施設整備、まちづくり調査特別委員会副委員長歴任

私たちも応援しています!
衆議院議員 前總理大臣 参議院議員 参議院議員 麻生太郎 片山さつき 丸川珠代

目黒区歯科医師連盟 東京都歯科衛生士連盟 東京都看護連盟 東京都自動車整備振興会目黒支部
松井ひろみ 東京都社会保険労務士政治連盟

<http://www.m-iida-dh.net>

1期4年の実績

- ・新型インフルエンザ対策を提唱、被害を最小限に。
- ・ショートステイの入所抽選方法を改善。
- ・HTLV-1抗体検査(白血病)を公費助成妊娠検診に追加。

災害時にも安全で安心な医療看護体制を!

飯田みち子の6つの政策

- ①廃校舎や区有施設を転用し保育園に。高齢者リハビリ施設・特養ホームの複合化。
- ②子どもの健康づくり・教育支援を進める。
- ③助け合いのネットワーク確立。
- ④高すぎる国民健康保険料を引き下げる。
- ⑤ご当地グルメなどのアイディアで、活気あふれる商店街に。
- ⑥地方公務員の総人件費と議員定数の削減。外国人生活保護の見直し。

プロフィール
●山梨県立甲府第一高等学校卒業 ●米国、カナダ主要53都市親善訪問後、 埼玉県立大学短期大歯科衛生学科卒業(以降35年に亘り、医療分野で働く) ●PTA活動で広報、文化部長歴任 ●東京都歯科衛生士会会員 ●東京都目黒区歯科医連盟推進会員 ●現在、大岡山在住 ・自民党目黒支部執行部役員、女性部長代行、政調副会長 ・自民党目黒第29支部支部長・目黒区議会 ・生活福祉委員、企画総務委員、文教子ども委員会経て、都政整備委員 ・公共施設整備、まちづくり調査特別委員会副委員長歴任

私たちも応援しています!
衆議院議員 前總理大臣 参議院議員 参議院議員 麻生太郎 片山さつき 丸川珠代

目黒区歯科医師連盟 東京都歯科衛生士連盟 東京都看護連盟 東京都自動車整備振興会目黒支部
松井ひろみ 東京都社会保険労務士政治連盟

<http://www.m-iida-dh.net>

1期4年の実績

- ・新型インフルエンザ対策を提唱、被害を最小限に。
- ・ショートステイの入所抽選方法を改善。
- ・HTLV-1抗体検査(白血病)を公費助成妊娠検診に追加。

災害時にも安全で安心な医療看護体制を!

飯田みち子の6つの政策

- ①廃校舎や区有施設を転用し保育園に。高齢者リハビリ施設・特養ホームの複合化。
- ②子どもの健康づくり・教育支援を進める。
- ③助け合いのネットワーク確立。
-